平成22年度ダイオキシン類環境調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条第1項に基づき、大気、水質(河川・海域・地下水)、底質(河川・海域)及び土壌の環境中における汚染状況の調査を実施したが、その調査結果は次のとおりである。

記

1 調査結果の概要

環境媒体			調査地点数	濃度範囲	環境基準	
火炉		胸 且 地 示 教	派 汉 靶 四	単位	基準	
大	気		2	$0.018 \sim 0.077$	$pg-TEQ/m^3$	0.6 以下
公共用水域	河川	水質	8	0.056 ※ ∼ 0.36	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	8	$1.2 \sim 27$	pg-TEQ/g	150以下
	海域	水質	8	$0.029 \sim 0.096$	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	8	$0.16 \sim 13$	pg-TEQ/g	150 以下
地下水			2	$0.060 \sim 0.064$	pg-TEQ/L	1 以下
土壤		8	0.00044~ 0.12	pg-TEQ/g	1000 以下	

※平成24年2月9日修正

2 調査結果の評価

(1) 大気

調査地点の2地点において、ともに環境基準を達成していた。

(2)公共用水域水質

河川8地点及び海域8地点の水質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(3)公共用水域底質

河川8地点及び海域8地点の底質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(4) 地下水

調査地点の2地点において、ともに環境基準を達成していた。

(5) 土壌

調査地点の8地点において、すべて環境基準を達成していた。

3 調査地点ごとの調査結果

(1) 大 気

調査地点	年平均値 (pg-TEQ/m³)	濃度範囲 (pg-TEQ/m³)	(参考)21年度 年平均値 (pg-TEQ/m³)	環境基準
松江局	0.040	$0.019 \sim 0.057$	0.054	0.6 以下
豊洲局	0.046	$0.018 \sim 0.077$	0.053	0.0 以下

◎ 調査実施日

① 春季: 平成22年 5月20日~ 6月 3日 ② 夏季: 平成22年 8月19日~ 8月26日 ③ 秋季: 平成22年11月11日~11月18日 ④ 冬季: 平成23年 2月18日~ 2月25日

(2)公共用水域(水質・底質)

		22年度		(参考)21年度		
	調査地点	水質	底 質	水質	底 質	環境
		(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/g)	(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/g)	基 準
	倉敷川 入船橋	0.14	5. 1	0.10	0.89	
	倉敷川 新田橋	0.056※	16	0.11	9. 1	
河	倉敷川 下灘橋	0.17	27	0.10	31	
	倉敷川 粒栄橋	0.17	2.4	0.16	1.5	
111	倉敷川 盛綱橋	0. 27	4. 7	0.24	1.6	
Ш	六間川 桜橋	0.36	9.6	0.31	12	(水質)
	吉岡川 粒江橋	0.17	1.2	0.16	9.9	1以下
	郷内川 新藤戸橋	0.17	1.3	0.15	5. 7	
	玉島港区C(501)	0.038	13	0.082	12	
	水島港区C(503)	0.096	2.6	0.18	9.0	(底質)
海	水島港区C(504)	0.036	3. 5	0.064	6. 7	150以下
伊	水島地先B(505)	0.047	3. 1	0.075	3. 3	
4-4	水島地先B(508)	0.033	0.16	0.082	0.15	
域	水島地先B(509)	0.029	0.99	0.066	0.13	
	水島地先A(510)	0.039	0.36	0.066	0.44	
	児島地先A(804)	0.035	0.16	0.072	0. 56	

※平成24年2月9日修正

◎ 調査実施日

河川: 平成22年11月18日、25日 海域: 平成22年12月16日、17日

(3) 地下水

調査地点	地下水質(pg-TEQ/L)	環境基準	
児島稗田民家	0.060	1 以下	
北畝民家	0.064		

◎ 調査実施日

平成22年11月17日

(4) 土 壌

調査地点	土壌(pg-TEQ/g)	環境基準
東中学校	0.0072	
西中学校	0.00044	
南中学校	0.011	
福田中学校	0.0024	1000 以下
味野中学校	0. 12	1000 以下
下津井中学校	0.00086	
玉島東中学校	0.016	
真備東中学校	0.051	

◎ 調査実施日

平成22年11月29日

平成22年度 ダイオキシン類調査地点図

